

プログラム

- PM 1:00 開会あいさつ 高知県精神保健福祉協会会長 明神 和弘
来賓あいさつ 高知県知事 尾崎 正直
高知市長 岡崎 誠也
高知県医師会長 岡林 弘毅
- PM 1:20 表彰式
- PM 1:30 休 憩
- PM 1:35 アトラクション 藤戸病院デイケア
コーラスグループ「HAZAMACER'S(ハザマッカーズ)」
- PM 1:45 休 憩
- PM 1:50 講演「認知症の早期発見と効果的な予防」
講師 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・
環境保健学分野 教授 浦上 克哉
- PM 3:00 休 憩
- PM3:10 シンポジウム 「地域での取り組み」
シンポジスト
「笑ってアンチエイジング
～笑う人生。上機嫌の人生を送りたい人のために笑って健康になる笑いヨガ～」
きょんちゃん笑いヨガ主宰 岡田 規代
「しゃきしゃき百歳体操で脳を活性化」
高知市役所高齢者支援課介護予防支援担当 小川 佐知
「地域活動で認知症予防 ～当事者の声を通してみえてきたもの～」
中芸広域連合地域包括支援センター 社会福祉士 乾 あき
助言者 鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・
環境保健学分野 教授 浦上 克哉
座 長 高知県立精神保健福祉センター 所長 山崎 正雄
- PM 4:25 閉会あいさつ 高知県精神保健福祉協会副会長 橋詰 宏

[主 催] 高知県精神保健福祉協会
[事務局] 高知県精神保健福祉協会 高知市丸ノ内1-2-20 高知県地域福祉部障害保健福祉課内 TEL 088 (823) 9669
[後 援]
高知県・高知県教育委員会・高知市・高知市教育委員会・高知市長会・高知県町村会・(一社)高知県医師会・(社福)高知県社会福祉協議会・
(公社)高知県理学療法士協会・(一社)高知県作業療法士会・高知臨床心理協会・高知県臨床心理士会・高知県精神保健福祉士協会・高知県医
療ソーシャルワーカー協会・高知県精神障害者家族会連合会・(公社)高知県看護協会・(一社)日本精神科看護協会 高知県支部・高知県精神
科病院協会・高知県精神神経科診療所協会・(独)労働者健康安全機構高知産業保健総合支援センター・高知県民生委員児童委員協議会連合
会・(特非)高知いのちの電話協会・(公社)認知症の人と家族の会高知県支部・高知県介護老人保健施設協議会・高知県宅老所・グループホー
ム連絡会・NHK高知放送局・高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・高知ケーブルテレビ・エフエム高知

第57回 高知県精神保健福祉大会



あなたもできる 認知症予防

～脳のアンチエイジング～

平成 29年 10月11日 水

午後 1:00～4:30

高知県民文化ホール
(グリーン)

入場無料

第57回
高知県精神保健
福祉大会
大会要旨

「あなたもできる認知症予防 ～脳のアンチエイジング～」

大会実行委員長 安岡 克倫

この度は、第57回高知県精神保健福祉大会に足をお運びくださり厚く御礼申し上げます。本大会の実行委員長としてご挨拶を述べさせていただきます。

3年前の同大会は、認知症者への医療と介護がテーマでした。今回は主に認知症への早期介入、予防対策に焦点を当てたいと思います。

昨今はテレビの健康番組等でも認知症のことが多く取り上げられる時代となりました。皆様の中にも認知症についての知識や情報を得て、認知症にはなりたくないと思ひ、実際に予防に取り組まれている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。しかしながら予防の意味を正しく理解している人は意外と少ないのではないかと考えられます。予防には発症を防ぐだけでなく、早期発見や治療によって病気の進行を防ぐことも含まれます。

本日の講演は、鳥取大学の浦上克哉先生にお願いいたしました。先生は認知症に関する最先端の研究をされながら、早期診断のための検査法の開発から予防法まで幅広く活躍されています。テレビ番組にも多数出演なさっており、中でも認知症予防効果が期待できるアロマセラピーの成果は、番組で紹介され一躍全国的に知られることとなりました。認知症改善への研究の成果を交え、具体的な分かり易いお話が聞けるものと期待しております。後半は、高知市役所高齢者支援課の小川さん、中芸広域連合地域包括支援センターの乾さん、そして笑いヨガインストラクターとして普及に努められている岡田さんに認知症予防のための地域での取り組みについてご紹介いただき、助言者として浦上先生にも入っていただいて「いつまでも若々しい脳で地域でより良く暮らしていくには」という趣旨でディスカッションを持っていただきます。

副題の「脳のアンチエイジング」には上記のような脳の老化予防の意味を込めました。

本日の大会が、皆様にとりまして認知症に向き合っていく勇気と希望になりましたら、実行委員会の代表としてこれほど嬉しいことはありません。

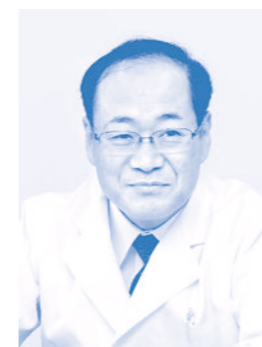
本日まで参加をいただきました皆様方、本当にありがとうございました。

講演タイトル

「認知症の早期発見と 効果的な予防」

浦上 克哉

認知症は65歳以上の7人に1人の頻度で見られる“ありふれた疾患”であり、現在急速な増加をしている。認知症への治療、ケアは重要であるが、今後はこの急速な増加に対して予防をしていくことが急務と考えられる。これまで、血管性認知症は予防できるが、アルツハイマー型認知症に代表される神経変性疾患は治らないものであり、予防はできないと考えられてきた。しかし、近年アルツハイマー型認知症も予防が可能とする多くのデータが報告されてきている。当日は認知機能低下の早期発見と予防についてのお話をさせていただきます。



講師

鳥取大学医学部
保健学科生体制御学講座
環境保健学分野・教授

浦上 克哉

うらかみ かつや

講師プロフィール

■経歴

岡山市生まれ。1983年鳥取大学医学部卒業後、神経内科を専門に携わり2001年より鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・環境保健学分野 教授を務める。

日本認知症予防学会理事長、日本老年精神医学会理事、日本認知症学会専門医。アルツハイマー型認知症および関連疾患を専門とし、診断マーカーの開発研究、外来での診察と治療、予防、ケアなど総合的に認知症と取り組む。

また、認知症早期発見のためのタッチパネル式コンピューター「物忘れ相談プログラム」などの機器の開発、アロマによる認知症の予防効果の研究、NHK「あさイチ」「チョイス」「きょうの健康」、「たけしの家庭の医学」、「主治医が見つかる診療所」等テレビにも多数出演し、幅広く精力的に啓発活動を行っている。

第57回高知県精神保健福祉大会開催にあたって

高知県精神保健福祉協会 会長 明神 和弘

第57回高知県精神保健福祉大会は再び「認知症」をテーマにとりあげました。3年前の大会でも認知症をテーマに開催し好評でしたが、大会後も県内では認知症に関する講演会が多く開催されていますし、これからもいくつかの講演会が予定されているようです。これはこの疾患に関しての皆様方の関心が高いからだと思われれます。そこでもう一度『認知症』をという声があがり、今回は今までとは視点を変えて「認知症の予防」に焦点をあて『あなたもできる認知症予防～脳のアンチエイジング～』を大会テーマといたしました。認知症を予防するにはどうすればいいのか、認知症を早期に発見しその進行を抑えるためにはどうすればいいのかといった問題を大会参加者の皆様と共に考えてみたいと思います。

第一部は鳥取大学の浦上克哉先生のご講演です。先生は認知症の早期発見やその予防法に関する第一人者でテレビ番組にもご出演されていますし、大会参加者の皆様の中にも先生のお名前をご存知の方もいらっしゃるのではないかと思います。先生には「認知症の早期発見と効果的な予防」といった演題でお話いただきます。

第二部はシンポジウムですが、シンポジストは高知市役所高齢者支援課の小川さん、中芸広域連合包括支援センターの乾さん、笑いヨガインストラクターの岡田さんの3名で、それぞれの立場での認知症予防に関する取り組みについてご紹介いただき、その後浦上先生を交え話し合う予定になっています。

大会が認知症をいわずらに不安がったり恐れたりすることなく、正しく理解し人生を前向きに生きていく手助けになればと願っております。